

社内システムの通知メールを、 Microsoft 365経由で社内外へ確実に配信

E-Post SMTP Server Standard (x64) で、Windows Server標準 (IIS) のSMTPサーバ機能を代替

01 導入背景

- 社内の業務ネットワーク上にある各システムから発生するアラート・通知メールを **Microsoft 365 (Exchange Online)** 経由で外部へ送信したいという要件があった。
- 従来はこの用途に Windows Server 標準 (IIS) の SMTP サーバ機能を使っていた。しかし機能面の制約が大きいうえ、**Windows Server 2019が最後の対応バージョン**で、2022 以降では利用できないため、後継となる中継手段が必要になった。
- セキュリティ方針として各サーバから直接インターネットへ出さない構成としており、送信経路を集約する必要があった。
- サーバ更改を見据え、コネクタ接続でM365経由で送信できる中継用SMTPサーバを探すことになった。

02 E-Postを選んだ理由

SMTP専用という希少性

メールサーバ製品一式ではなく、SMTPに特化した単体製品はほぼ存在しなかった。
要件に合う数少ない選択肢だった。

M365への橋渡しが容易

試用時の日本語技術資料も豊富で、M365へのコネクタ接続の設定方法を公開資料を参照しながら検証することができた。

適切な価格

他メールサーバと比べ相対的に安く、かつ国産で、長く使う前提でも納得できるコスト感。

03 システム構成図

社内からの通知を集約し、外部へ中継



04 導入後の成果

既存通知システムを継承

IIS廃止で途絶えかけた通知システムをE-Postで一本化して、直接インターネットに接続させずに済む構成を維持できた。

導入後のトラブルなし

本稼働以降、メールが届かないといったトラブルは一切なく、極めて安定稼働している。

代替手段を確保

本製品がなければ高価なメールサーバライセンスの導入を検討せざるを得なかった。必要十分な代替を確保できた。

05 お客様の声

- SMTPに特化した国産製品で、相談できるサポートがある点で選びました。価格も妥当でした。
- 設定ファイルを直接触る場面もあり、導入時は苦労しましたが、今は問題なく安定して動いています。